

事業所名

CLAN 東大阪 放課後等デイサービス

支援プログラム

作成日

R6 年

10 月

1 日

法人（事業所）理念		『その人らしさ』を大切にした支援を心がけながら、安心・安全・安楽に気持ちよく過ごして頂ける施設であることを大切にします。			
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> 一人一人の障がい特質や心身状態の把握し5領域に沿った個別支援計画作成を行い支援します。 基本的な生活習慣（医療的ケア・食事・活動・睡眠・排泄・入浴）の充実を図り、本人・保護者様の課題やニーズを的確に把握し必要に応じた適切な支援を行います。 			
営業時間		平日営業時間 休日営業時間	10時00分～19時00分 10時00分～19時00分	送迎実施の有無	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし
支 援 内 容					
本 人 支 援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 健康状態の維持 改善 ・生活のリズムや生活習慣の形成 具体的な支援内容とし健康状態の常なるチェックと必要な対応を行う。障がいの特性及び発達の過程・特性等に配慮し小さなサインから心身の異変に気づくようにきめ細やかな観察を行う。利用中に体調の変化がある場合には適切な対処（医療機関への受診・保護者への状況報告等）を行う <p>プログラム例として食育・時間に応じた行動の切り替え 入浴支援 安全に配慮した入浴 看護師常駐</p>			
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 姿勢と運動 動作の向上と動作の補助的手段の活用 具体的な支援として一人一人適切に評価し日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や上肢・下肢の運動・動作の改善及び習慣、関節の拘縮や変形の予防、筋力の維持・強化を図る。例としてボール遊びなどに入る。他に感覚の過敏などに対して環境の調整と配慮や提案など <p>プログラム例として体操やダンス 視覚や聴覚、触覚を刺激するようなゲーム 手指の機能活用した食レクや食事時には評価した動作や姿勢の活用や改善</p>			
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 認知の発達と行動の習慣 ・空間、時間、数の概念形成の習慣 具体的な支援内容として感覚や認知の活用 視覚・聴覚・触覚等の感覚を十分に活用し必要な情報を収集し認知機能の発達を促すための創作活動や身体遊びを取り入れる。物の機能や属性、形、色、音が変化する様子、空間・時間の概念の形成を図ることによりそれを認知や行動の手がかりとして活用できるように教材やブロックなど活用し取り組む。プログラム例として音楽やリズムを使って五感を刺激する活動 			
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 言語の形成と活用 ・コミュニケーション手段の選択と活用 具体的な支援内容として 一人一人を適切に評価し自発的な発声を促す支援プログラムの立案と実践 <p>発達段階に対応するコミュニケーション手段（例 指差し・身振り・サイン等）を選定し環境の理解と意思の伝達ができる機会を積み重ねていけるように環境及び関わり方の調整を実施。プログラム例としてカード等を使用したコミュニケーション 日々のレクリエーション活動での言葉を用いたゲームなど</p>			
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 他者との関わり（人間関係）の形成 ・仲間つくりと集団への参加 具体的な支援内容として発達段階に応じた感覚機能を使った遊びや運動機能を働かせる遊びの環境を整える。人との関係を意識し身近な人との関係を築き、信頼関係を基盤として周囲の人と安定した関係の形成するための支援を行う。プログラム例としてレクリエーションでの集団遊び 			
家族支援		家族からの相談に対する適切な助言 関係機関との連携による支援 具体的な支援：支援の情報提供と定期的な支援調整 課題の聞き取りと必要な助言 課題についての気づきの促しとその後の支援 家族支援プログラムとし個別に面談や保護者会など実施	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> 配慮された移行支援 家族への情報提供や移行先での環境調整と援助方針や支援内容等の共有と支援方法の伝達 	
地域支援・地域連携		・地域における連携の核としての役割 地域支援体制の構築 個別のケース検討の為の会議の参加 自立支援協議会等への参加	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> 支援に関わる知識・技術を高める様々な研修の参加をし学んだことの実施 日々の職員間の意見交換 ご家族様との意見交換を重要と考えPDCAサイクル（計画・実行・振り返り）を実行し支援の質の向上を行う 	
主な行事等		季節ごとに合わせた行事 （夏祭り・食レク・クリスマス・誕生日など）			